

見附市幼保小架け橋期のカリキュラム【新潟保育園・今町小学校】



①架け橋期を通して期待する子ども像		＜見附市教育委員会の基本理念＞ ふるさと見附を愛する子ども 世に役立つことを喜びとする子ども											
対象		5歳児						1年生					
②遊びや学びのプロセス		【学びの芽生え】 遊びや体験を通して、未知のことや分からないことを自分なりに考え、自分自身で納得するまで探究し続ける。(なんだろう…、やってみたい、できた、ねえみてみて、〇〇したいな、それいいね、どうするの)						【自覚的な学び】 生活科を中核として、自ら問いをもち自分自身で納得するまで探究し続ける。(あつ、こういうことか、もっと知りたいなやりたいな、こうしたらどうか、みんなとやると楽しいな、やれた、よかった)					
時期		ア プ ロ ー チ カ リ キ ュ ラ ム						ス タ ー ト カ リ キ ュ ラ ム					
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
④園での活動・小学校での教科学習等		○当番活動や身の回りのことを自分で行い、責任を持って取り組む。 ○絵本や物語に親しみ、感じたことを友だちや保育者に伝える。 ○ルールを守りながら友だちと一緒にあそぶ。 ○身近な自然や生き物に興味を持ち、観察したり世話をする。						よくね (一迎会にさんかしよう) はるとな かよし (春の公園) なつとな かよし (夏の公園) ふゆとな かよし (冬の公園) あきとな かよし (秋の公園) ふゆとな かよし (冬の公園) お兄さん・お姉さんありがとう (六送会・卒業) もうすぐ2年生 (1年生をふりかえろう・あたらしい1年生をむかえよう) 学習発表会に参加しよう あきとな かよし (秋の公園) ふゆとな かよし (冬の公園) お兄さん・お姉さんありがとう (六送会・卒業) もうすぐ2年生 (1年生をふりかえろう・あたらしい1年生をむかえよう) いきものと なかよし みつけたあき であそぼう (フェスティバルに参加) ありがとう がいっぱい (家の仕事に挑戦) がっこうたんけん 夏休みを楽しもう わたしのあさがお (さつまいもをしゅうかくしよう・クリスマスリースをつくろう)					
③指導上の配慮事項	保護者と保育士・教師のかかわり方	◇子どもと共に考え工夫したり、挑戦や失敗を楽しんだりする中で、子どもの主体的に遊ぶとする気持ちを支える。 ◇一人ひとりの気付きや考えを需要し、言葉にして他の児童に伝わるようにする。「〇〇さんはこう思うんだって、みんなどう思う？」 ◇子どもたちの思いや願いを受け止めつつ、友達と相談したり協力したりできるように支援(促す・見守る)する。 ◇自分の気持ちを伝えたり、相手の気持ちを聞いたりする場を大切にする。						◇園での経験を引き出す投げかけから、子どもと問いをつくり、「やってみたい」「しりたい」「できるようになりたい」と児童が主体的になる学習を工夫する。 ◇子どもの発言・つぶやきから、一人一人の成長や取組過程の様子を認め、学級全体に広げ共有する。					
	環境の構成、環境づくり	◆子どもたちがやりたがっていることを見取り、主体的な遊びが展開できるような環境を構成する。 ◆小学校教育の資質・能力の育成につながる多様な体験を保障する。 ※活動の理解者、共同作業、共鳴者であり、子どもにとってあこがれのモデル、遊びや課題解決の援助者となる。						◆自由に思いを伝え合う場や雰囲気をつくり、言葉で伝え合う楽しさを感じられる場を設定する。 ◆経験や想像したことなどから、書くこと話すことを見つけ、ICT機器を活用しながら、伝える場面を設定する。 ◆自由に試して遊んだり、くつろげる時間や場所を設定する。やりたい、知りたい気持ちを引き出す図書・視聴覚資料を設置する。 ※教師の「やりやすい型にはめる」のではなく、子どもの思いを大事にする。					
⑤園と学校の子どもの同士の交流		○園、小学校の行事や活動を見学に行く。(随時) ○園や小学校の行事に招待し合う。(随時) ○小学1年生がおもちゃを作って園訪問し、年長とあそぶ。(10月) ○就学時健診で、年長と小学生が交流する。(10月) ○体験入学で、年長と小学1年生が交流する。(2月)						運動会 年長さんとの交流活動 1日入学での交流活動 教室整理とかざり					
⑥保育士と教師の連携		○園、小学校を互いに職員が参観し、意見・情報交換会を行う。(年2回) ○小学校職員が保育園を訪問し半日いっしょに過ごす。(8月) ○次年度の架け橋カリキュラムについて協議する。(3月) ○園便り、学校便りを互いに送付し、園、学校の様子などを共有する。(随時)						入学児童の学習参観・情報交換 園活動の参観 学習発表会 授業参観 園参観 入学予定児にかかわる情報交換会					
⑦家庭・地域との連携		○架け橋期のカリキュラムを保護者に配付し、小学校入学準備を促す。 ○保護者の進級に向けての不安や心配などを、進級先の小学校と共有する。 ○保育参観や園の行事を家庭、地域に発信し、園の様子を周知したり、一緒に参加してもらう。 ○地域の施設や地域行事に参加し、交流する。						随時の情報発信における、架け橋カリキュラムの理解への取組 生活科栽培ボランティア、校外学習活動ボランティア、交通安全パトロール・立哨指導ボランティアとの交流					